キャンパス内のネットワーク(LAN)を利用する方へ

認証ネットワーク利用マニュアル 『IEEE802.1X 認証方式』編

Ver. 3.4 中京大学 情報システム部

2017年9月作成

目次

	目次	र	i
1.	は	まじめに	1
	1.1.	IEEE802.1X 認証とは	
	1.2.	利用上の注意	1
	1.3.	認証の手順	1
2.	w	/indows7を利用する	2
	2 .1.	無線 LAN を利用する	2
	2.1.1	1. ChukyoUniv_1x に接続する	2
	2.1.2	2. うまくいかない時は	3
	2.1.3	3. セキュリティの設定と確認	6
	2.2.	有線 LAN を利用する	10
	2.2.1	1. サービス起動	10
	2.2.2	2. パソコンを LAN ケーブルに接続	11
	2.2.3	3. パソコンのネットワーク設定	11
	2.2.4	4. セキュリティ設定と確認	15
	2.2.5	5. 認証と接続	16
3.	w	/indows10 で無線 LAN を利用する	17
	3.1.	認証と接続	17
	3.2.	うまくいかない時は	18
	3.3.	それでもうまくいかない時は	20
	3.3.1	1. パソコンのネットワーク設定	20
	3.3.2	2. セキュリティの設定と確認	22
4.	iOS	3 端末を用いて、無線 LANを利用する	25
	4.1.	ネットワーク設定	25
5.	And	droid 端末を用いて、無線 LANを利用する	27
	5.1.	ネットワーク設定	27
6.	~	ヽルプサポート・お問い合せ先	

1. はじめに

1.1. IEEE802.1X 認証とは

不特定多数の人が、パソコン等の利用機器をネットワーク(LAN)に接続できる環境において、あらかじめ設定された機器のみで利用できるように抑制する認証方式です。無線 LAN および有線 LAN どちらでも利用できます。

従来本学では、パソコン等をネットワークに接続する場合には、Web ブラウザを用いた認証を採用していました。 しかし、無線 LAN で利用する場合に、通信の一部が暗号化されていないという課題がありました。この課題を解 決するために、2012 年度のネットワーク更新において、IEEE802.1X認証方式を採用しました。

本学で採用したIEEE802.1X 認証方式は、通信を全て暗号化するため、Web ブラウザを用いた認証方式よりも 安全にネットワークを利用して頂くことが可能となっています。スマートフォンを含む携帯電話等の一部の機器に おいて、この認証方式を利用できない場合があるため、Web ブラウザを利用した認証方式も継続利用可能とな っております。 <u>上述したセキュリティの観点から、IEEE802.1X 認証方式の利用を推奨</u>します。

ポイント:本学のネットワークを利用する場合には、2つの認証方式が選択可能です。				
1. IEEE802.1X 認証方式	全ての通信が暗号化されます。			
推奨認証方式				
2. Web ブラウザを用いた認証方式 <mark>推奨認</mark>	認証時のユーザ名とパスワード入力を含む HTTPS 以外の			
証方式が利用できない機器のみ	通信は、暗号化されません。			

<u>1.2. 利用上の注意</u>

- 利用端末の IPアドレスは、「自動的に取得する」と設定してください。
- CU_ID 保有者の方は、インターネット、学内公開ネットワークに接続できます。 ※学部内限定ネットワークには接続できません。

1.3. 認証の手順

このマニュアルでは、各種利用機器の手順を説明しています。

なお、IEEE802.1X 認証方式では、無線 LAN と有線 LAN で手順が異なりますので、分けて説明します。

ただし、Windows 以外の機器の手順については、サポート対象外となりますので、自己責任で設定を実施してくだ さい。

2. Windows7を利用する

<u>2.1. 無線 LAN を利用する</u>

<u>2.1.1. ChukyoUniv_1x に接続する</u>



۷

<<手順 1>

通知領域の[ネットワーク]アイコンをクリックします。

お使いのパソコンに無線 LAN の ON/OFF ボタンがある場合は、予め ON に切り替えてださい。



না না না

2.1

接続されていません 山口 接続は使用可能です ワイヤレス ネットワーク接続 2

aterm-822abc-gi Buffalo-G-3A18 話のネットワーク

スットワークト

● 4般戦争の出生。18日 4

ネットワーク名の一覧から「ChukyoUniv_1x」を選択します。



<<手順 3>

「接続」をクリックします。



<<手順 4>>

認証画面が表示されたら、

ユーザ名⇒ <CU_ID のユーザ名> を入力 パスワード⇒ <CU_ID のパスワード> を入力 ※注意 ¥はバックスラッシュとして表示されます。 を入力し、「OK」ボタンをクリックします。





接続確認の警告文が表示されるので、「接続」をクリックします。

※「接続」を押した後、<<手順4>>>に戻ることがありますが、 再度、ユーザー名とパスワードを入力してください。

<<手順6>>>

SUNDAR

10 M

ৰা ৰা

at

all

-11 •.4

ChukyoUniv_Ix
 インターネット アクセスなし
フイヤレス ネットワー

niv_1x

altecoame

203Za-0C89E8

alo-G-3A18

接続に成功すると、「ChukyoUniv_1x」が「接続」の状態となり ます。

*認証成功のメッセージは表示されません。

ブラウザを開いてインターネット接続ができる事を確認してく ださい。



2.1.2. うまくいかない時は







<<手順5>>

「ChukyoUniv_1x」を選択した後、「削除」をクリックして、設定 を削除します。

設定削除後、「<u>2.1.1ChukyoUniv_1xに接続する</u>」からやり直し をしてみてください。

	<<手順6>>
	「追加」をクリックします。
使用するソイヤレスネットソークを管理します(ソイヤレスネットソーク扱続) 下の一覧頃になットワークに接続します。	
追加 アダプターのプロパティ フロファイルの種類 ネットワークと共有センター	
なみ、FBILL 型・SEADH-JERGホットフーク (1) まま-ap セキュリ 保護なし 種類: サポートされて	
1 個の項目	
Y	<<手順7>>>
	「ネットワークプロファイルを手動で作成します」をクリ ック
どのような方法でネットワークを追加しますか?	します。
ネットワーク プロファイルを手動で作成します(M) 新しいネットワーク プロファイルを作成したり、既存のネットワークを検索し て、そのネットワークのプロファイルをコンピューターに保存することができま す。ネットワーク名 (SSID) およびセキュリティ キー (該当する場合) がわかっ ている必要があります。	
アドホックネットワークを追加します(C) ファイルまたはインターネット接続を共有するための一時的なネットワークを作成します。 キャート接続を共有するための一時的なネットワークを作成します。	
V	
	<(于順8)>>
G … ワイヤレスネットワークに手動で接続します	開いた画面で以下の設定を行います。
追加するワイヤレス ネットワークの情報を入力します	ネットワーク名⇒ 「ChukyoUniv_1x」 を入力
ネットワーク名(E): ChukyoUniv_1x	
セキュリティの種類(S): WPA2-エンタープライズ •	セキュリティの種類⇒「WPA2 -エンタープライズ」 を選 択
暗号化の種類(<u>R</u>): AES ▼	<i>"</i> 、
セキュリティ キー(<u>C</u>):	暗号化の種類⇒ <mark>「AES」</mark> を選択
図 この接続を自動的に開始します(工)	
■パッドンーンがフロートキャストを行うていない場合でも提続する(U)」 警告: 違択すると、このコンピューターのプライバシーが危険にさらされる可能性があります	☑ネットワークがブロードキャストを行っていない場合 でも 接続する⇒ <mark>チェックを入れる</mark>
次へ(N) 年t	最後に、「次へ」をクリックします。

2.1.3. セキュリティの設定と確認

	<<手順1>>
● …! ワイヤレス ネットワークに手動で接続します	「接続の設定を変更します」をクリックします。
正常に ChukyoUniv_1x を追加しました → 接続の設定を変更します(H) 接続のプロパティを開き、設定を変更します。	
開じる	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
ChukyoUniv_1x ワイヤレス ネットワークのプロパティ	<<手順2>>
接続 セキュリティ	開いた画面で以下の設定を行います。
	□ □ ネットワークが名前(SSID)をブロードキ
SSID: ChukyoUniv_1x	 ャストして いない場合でも接続する⇒ チェ
ネットワークの種類・ アクセス ポイント	w/75.1 h Z
ネットワークの利用範囲: すべてのユーザー	992A160
 ✓ このネットワークが接続範囲内に入ると自動的に接続する(M) ■ ざらに優先順位の高いネットワークが利用可能な場合は、そのネットワーク に接続する(P) ✓ ネットワークが名前 (SSID) をブロードキャストしていない場合でも接続する(O) 	最後に、「セキュリティ」タブをクリックします。
□ インテル 接続の設定を有効にする(E)	
構成(C)	
OK キャンセル	
¥	,

ChukyoUniv_1x ワイヤレス ネットワークのプロパティ	《手順3》
接続 セキュリティ	開いた画面で以下の設定を行います。
セキュリティの種類(E): WPA2 - エンタープライズ ▼	ネットワーク認証方法の選択⇒
	「Microsoft 保護 された EAP(PEAP)」 を選択
ネットワークの認証方法の選択(O): Microsoft: 保護された EAP (PEAP)	
☑ ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R)	最後に、「設定」ボタンをクリックします。
I羊細讀定(D)	
OK ***`/†7/	
▼	
・ 保護された EAP のプロパティ	<< 手順4 >>
接続のための認証方法	開いた画面で以下の設定を行います。
□ サーバーの証明書を検証する(V)	□サーバーの証明書を検証する⇒ チェック
□ パ(0) 5 -/ 1-1と技術 9 る(0):	を外す
信頼されたルート言語月線開(R):	認証方式の選択⇒ <mark>「セキュリティで保護さ</mark>
Glass 3 Public Primary Certification Authority DigiCert High Assurance EV Root CA	れたパス ワード(EAP-MSCHAP v2)」を
Entrustnet Secure Server Certification Authority Equifax Secure Certificate Authority	選択
GlobalSign Root CA Go Daddy Class 2 Certification Authority	
GTE CyberTrust Global Root	 最後に、「構成」ボタンをクリックします。
□ 新しいサーバーまたは信頼された証明機関を承認するようユーザーに求めない(P)	
認証方法を選択する(S):	
2キュリティで保護されたパスワード(EAP-MSCHAP v2) → 構成(C)	
✓ 高速再接続を有効にする(F) ネットワーク アクセス保護を強制する(N)	
 □ サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D) □ ブライバシーを有効にする(I) 	
OK ##>>tz/L	
	,
V	



∀ 保護された EAP のプロパティ ■ ×
接続のための認証方法:
□ 次のサーバーに接続する(0):
信頼されたルート証明月線閲(R):
Class 3 Public Primary Certification Authority DigiCert High Assurance EV Root CA Entrustnet Secure Server Certification Authority Equifax Secure Certificate Authority GlobalSign Root CA Go Daddy Class 2 Certification Authority
GTE Cyber Irust Global Root
□ 新しいサーバーまたは信頼された証明機関を承認するようユーザー(こ求めない(P) 認証方法を選択する(S):
セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) ◆ 構成(C) ▼ 高速再接続を有効にする(F) □ ネットワーク アクセス保護を強制する(N) □ サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D) □ ロ ブライバシーを有効にする(D)
OK キャンセル

<<手順5>>

開いた画面で以下の設定を行います。 口Windows のログオン名とパスワード(お よびドメイ ンがある場合はドメイン)を自動 的に使う⇒ チェック を外す

最後に、「OK」ボタンをクリックします。

<<手順6>>> 「OK」ボタンをクリックします。

続 セキュリティ	
セキュリティの種類(E):	WPA2 - エンタープライズ 🔹
暗号化の種類(N):	AES
アログオンオスたびに こ	AP (PEAP) ▼ 訳定(5)
■ ログオンするたびに、この ■ エジターンするたびに、この	AP (PEAP) しまた(S/ の接続用の資格情報を使用する(R)
▼ ログオンするたびに、この 詳細設定(D)	<u>AP (PEAP)</u> の接続用の資格情報を使用する(R)

۷

_____ <<手順7>>>

「詳細設定」ボタンをクリックします。

▼ 詳細設定	<<手順8>>
802.1Xの設定 802.11の設定	開いた画面で以下の設定を行います。
図 認証モードを指定する(P):	☑認証モードを指定する⇒ チェック
ユーザー認証 ▼ 資格情報の保存(C)	<mark>を入れる</mark> 認証モード⇒ 「ユーザー
□ すべてのユーザーの資格情報を削除する(D)	認証」を選択
☑ このネットワークに対するシングル サインオンを有効にする(S)	☑このネットワークに対するシングルサイン
 ● ユーザー ログオンの直前に実行する(E) ● ユーザー ログオンの直後に実行する(E) 	オンを有 効にする⇒ <mark>チェックを入れる</mark>
最大待ち時間(秒)(M): 10 全	
▼ シングル サインオン中に追加のダイアログの表示を許可する(L)	最後に、「OK」ボタンをクリックします。
□ このネットワークでは、コンピューターとユーザーの認識におりの仮想 LAN を使用する(V)	
×	
•	
ChukyoUniv_1x ワイヤレス ネットワークのプロパティ	
接続 セキュリティ	「OK」ホタンをクリックします。
ヤキュリティの種業種(E): WPA2 - エンタープライズ ▼	
暗号化の種類(N): AES	
ホットワージの定さに / 元の)違い(O). Microsoft: 保護された EAP (PEAP) ・ 設定(S)	
☑ ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R)	
[詳編][登定(D)	
OK ++>セル	

<u>2.2. 有線 LAN を利用する</u>

<u>2.2.1. サービス起動</u>



<<手順1>>

LAN ケーブルを接続する前に、[スタート]ボタンをク リックします。

※LANケーブルが接続されている場合には、一度外してください。

その後、**「プログラムとファイル の 検 索 」**に 「services.msc」を入力し、Enter キーを押下します。

- The second							
サービス (ローカ	211	說明	秋獻	スター	トアップの種類	ログオン	
	🔍 Windows Error Reporting Service	70		手動		Local Sy	
	Q Windows Event Collector	20		手動		Networ	
	🔍 Windows Event Log	20-	58%	61 63		Local Se	
	🔍 Windows Firewell	Win	5816	前動		Local Se	
	Q Windows Font Cache Service	月浦		手動		Local Se	
	🔍 Windows Image Acquisition (WIA)	24		手動		Local Se	
	🔍 Windows Insteller	Win		半動		Local Sy	
	Q Windows Management Instrume	7.1	6.910	61.45		Local Sy	
	😘 Windows Media Center Rece	MINS(ST)				Networ	
	C Windows Media Center Sche	BUE(O)				Networ	
	🔍 Windows Media Player Netw	-1010120	U)			Networ	
	🔍 Windows Modules Insteller	月間(M)				Local Sy	
	🔍 Windows Presentation Found	和1258(E)				Locel Se	
	🖾 Windows Remote Managem	すべてのう	20(K)			Networ	
	Q Windows Search	Re-nits		10	12.52%)	Local Sy	
	😪 Windows Time	000152100	Res actainty.			Local Se	
	Q Windows Update	プロパティ	r(R)	N	1.521(1)	Locel Sy	
	O WINHTTP Web Procy Auto-D	へんプロロ	E.			Local Se	
	Q, Wined AutoCostlg	Writ-	1993	1910		Local Sy	
	C WLAN AutoConfig	WL	開始	彩動		Local Sy	
	Q WMI Performance Adapter	Win		平動		Local Sy	
	Q Workstation	SM	1816	自動		Networ	
	😋 WWAN AutoConfig	200-		手動		Local Se	
	Q インデル(R) PROSet/Wireless Wi	12-	歸給中	61#3		Locel Sy	
	G.インテル(R) PROSet/Wireless Wi	12-	5816	目動		Local Sy	

۷

۷

<<手順2>>

起動したサービスの「標準」タブをクリックします。続 いて、「Wired AutoConfig」を右クリックし、「プロパテ ィ」をクリックします。

<<手順3>>

開いた画面で以下の設定を行います。スタートアップの種類⇒「自動」を選択

続いて、「開始」ボタンをクリックした後、「開始」ボタン が暗転したことを確認します。

最後に、「OK」ボタンをクリックします。

(ローカル コンビュ) 全般 ログオン	ーター) Wired AutoConfig のノロバティ
サービス名:	dot3svc
表示名:	Wired AutoConfig
	Wired AutoConfig (DOT3SVC) サービスは、イーサネットイン ターフェイスに対して IEEE 802.1X 認証を実行します。現在の
実行ファイルのパ C:¥Windows¥sy	रः tem32¥svchost.exe -k LocalSystemNetworkRestricted
スタートアップの	手動
1里朱泉、ビバ サービスのスタート	白動(遅延開始) 7%(自動
サービスの状態:	
開始(S)	停止(T) 一時停止(P) 再開(R)
ここでサービスを開	— 始するときに適用する開始パラメーターを指定してください。
開始パラメーター	M):
	OK キャンセル 適用(A)

<u>2.2.2. パソコンを LAN ケーブルに接続</u>



2.2.3. パソコンのネットワーク設定



<<手順1>>

パソコンと情報コンセントを、LAN ケーブルで接続します。

※[Level1 認証ネットワーク]と記載された情報コンセントに接続してください。

<<手順1>>

[スタート]ボタンをクリックした後、「コントロールパネ ル」をクリックします。



<<手順2>>

「ネットワークとインターネット」をクリックします。



<<手順3>>

「ネットワークと共有センター」をクリックします。

<<手順4>>

「アダプターの設定の変更」をクリックします。





<<手順5>>

LAN ケーブルを接続した「ローカルエリア接続」を右 クリックし、「プロパティ」をクリックします。

🔋 ローカル エリア接続のプロパティ	<<手順6>>>
ネットワーク認証共有	「認証」タブをクリックします。
接続の方法	
Realtek PCIe GBE Family Controller	
構成(C) 構成(C)	
■ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント	
🗹 📮 Deterministic Network Enhancer	
■ Pirtual PC ネットワーク フィルター ドライバー ■	
図 ● 005 パリット スリンユーフ 図 ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンター共有	
□ ▲ インターネット プロトコル バージョン 6 (TCP/IPv6)	
コンピューターから Microsoft ネットワーク上のリソースにアクセスできます。	
OK キャンセル	
¥	
	<<手順7>>
	問いた東天さいての記点ただいます。
ネットワーク 認証 共有	開いた画面で以下の設定を行います。
このイーサネット アダプターに認証済みのネットワーク アクセスを提供するに は、このオプションを選択してください。	ØIFEE 802.1X 認証を有効にする⇒ チェックを入れる
ネットワークの認証方法の選択(M):	102 EAF (FEAF)」を送放
Microsoft: 保護された EAP (PEAP) 🔹 設定(S)	最後に、「 設定 」ボタンをクリックします。
▼ ■ ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R)	
▼ 承認されていないネットワーク アクセスにフォールバックする(F)	
i自加の設定(D)	
OK \$\$\$7,471L	
¥	

認証ネットワーク利用マニュアル 『IEEE802.1X 認証方式』編

保護された EAP のプロパティ
接続のための認証方法
サーバーの証明書を検証する(V)
□ \次のサーバーに接続する(0):
1言釈見されたことで下言正の月代法規約(14):
Class 3 Public Primary Certification Authority
DigiCert High Assurance EV Root CA
Entrust net Secure Server Certification Authority
ClobalSign Root CA
Go Daddy Class 2 Certification Authority
GTE CyberTrust Global Boot
□ 新しいサーバーまたは信頼された証明地解明を承認するようユーザーに求めない(P)
認証方法を選択する(S):
セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) 🛛 構成(C)
▼ 高速再接続を有効にする(F)
🔲 ネットワーク アクセス保護を強制する(N)
📃 サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D)
□ ID プライバシーを有効にする(I)
OK キャンセル

EAP MSCHAPv2 のプロパティ 接続のための認証方法: Windows のログオン名とパスワード (およびドメインがある場合はドメイン)を自動的に使う(A) OK キャンセル

۷

開いた画面で以下の設定を行います。

□サーバーの証明書を検証する⇒ **チェックを外す**

認証方式を選択する⇒「セキュリティで保護された パスワード(EAP-MSCHAP-v2)」を選択する

最後に、「構成」ボタンをクリックします。

<<手順9>>>

開いた画面で、以下の設定を行います。

□Windows のログオン名とパスワード(およびドメインがある場合はドメイン)を自動的に使う⇒ **チェック** を外す

最後に「OK」ボタンをクリックします。

<<手順10>>

そのまま「OK」ボタンをクリックして、「2.2.4 セキュリ ティの設定と確認」の<<手順1>>に進みます。

 サーバーの証明書を検証する(V) は次のサーバーに接続する(O): 	頃元のハミはハの話念言止ノ	5法:			
☆次のサーバーに接続する(O): 「合類されたルート証明機関(R): 「自義されたルート証明機関(R): 「自義されたルート証明機関(R): 「自義を主要ののでは、「「「」」」」」」」 「自義のないので、「」」」」 「自義のないので、「」」」」 「自義のないので、「」」」」 「自義のないので、「」」」」 「自義のないので、「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「」 「」」 「」 」 「」 」	📃 サーバーの証明	明書を検証する(V)			
<pre>(言頼されたルート証明無関(R): ○lass 3 Public Primary Certification Authority DigiCert High Assurance EV Root CA Entrustnet Secure Server Certification Authority Equifax Secure Certificate Authority GlobalSign Root CA G a Daddy Class 2 Certification Authority GTE CyberTrust Global Root ● 新しいサーバーまたは信頼された証明機関を承認するようユーザーに求めない(P) 認証方法を選択する(S): セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) ● 構成(C) 高速再接続を有効にする(F) ネットワーク アクセス(保護を強制する(N) サーバーに暗号化ンパントの TLV がない場合は切断する(D) ID プライバシーを有効にする(I) ● CK ● センセロ</pre>	□ 次のサーバー	(こ接続する(0):			
 Class 3 Public Primary Certification Authority DigiCert High Assurance EV Root CA Entrustnet Secure Server Certification Authority Equifax Secure Certificate Authority GlobalSign Root CA Go Daddy Class 2 Certification Authority GlobalSign Root CA Go Daddy Class 2 Certification Authority GTE Cyber Trust Global Root TIM Th(L) UP - // - ± (16) Trust Global Root TIM Th(L) UP - // - ± (16) Trust Global Root TIM T	信頼されたルート	-証明機関(R):			
 DigiCert High Assurance EV Root CA Entrustnet Secure Server Certification Authority Equifax Secure Certificate Authority GlobalSign Root CA Go Daddy Class 2 Certification Authority GTE CyberTrust Global Root (4) GTE CyberTrust Global Root (5) State Stat	Class 3 Put	olic Primary Certifi	ication Authority		~
 Entrustnet Secure Server Certification Authority Equifax Secure Certificate Authority GlobalSign Root CA Go Daddy Class 2 Certification Authority GTE CyberTrust Global Root 	📃 DigiCert Hi	gh Assurance EV	Root CA		=
Lipurtax Secure Certificate Authority GlobalSign Root CA Go Daddy Class 2 Certification Authority GTE Cyber Trust Global Root ✓	Entrust net	Secure Server Cer	tification Authority	/	
 GlobalSign Root CA Go Daddy Class 2 Certification Authority GTE CyberTrust Global Root 	Equifax Sec	ure Certificate Au	thority		
Go Daddy Class 2 Certification Authority GTE CyberTrust Global Root III 新しいサーバーまたは信頼された証明機関を承認するようユーザーに求めない(P) S証方法を選択する(S): セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) 構成(C) 高速再接続を有効にする(F) ネットワーク アクセス保護を発展する(N) サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D) ID プライバシーを有効にする(D)	GlobalSign	Root CA			
GTE Cyber Trust Global Root (Go Daddy C	Class 2 Certificatio	in Authority		
	GIE Cyber	Trust Global Root			
 新しいサーバーまたは信頼された証明機関を承認するようユーザー(に求めない(P) 20証方法を選択する(S): セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) ▼ 構成(C) 図 高速再接続を有効にする(F) ③ ネットワーク アクセス(保護を強制する(N) ③ サーバー(に暗号化)パインドの TLV がない場合は切断する(D) ③ ID ブライバシーを有効にする(I) 					,
20証方法を選択する(S): セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) ◆ 構成(C) 2) 高速再接続を有効にする(F) 3. ネットワーク アクセス保護を強制する(N) 3. サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D) 3. ID プライバシーを有効にする(I)	🔄 新しいサーバ	ーまたは信頼された副	即月機関を承認する	ようユーザーに求	ぬない(P)
28世方法を増択する(S): セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) ◆ 構成(C) 21 高速再接続を有効にする(F) 31 ネットワーク アクセス保護を強制する(N) 31 サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D) 31 D ブライバシーを有効にする(1)		- (-)			
セキュリティで保護されたパスワード(EAP-MSCHAP v2) ◆ 構成(C) ⑦ 高速再接続を有効にする(F) ③ ネットワーク アクセス保護を強制する(N) ③ サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D) ③ ID プライバシーを有効にする(I)	温止方法を選択す	\$(S):			
図 高速再接続を有効にする(F) ③ ネットワーク アクセス保護を強制する(N) ③ サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D) ③ ID プライバシーを有効にする(I)	セキュリティで保護	されたパスワード (EA	P-MSCHAP v2)	- ■ 構	咸(C)
 □ 同志円存航を引入にする(F) □ ネットワーク アクセス保護を強制する(N) □ サーバー(ご暗号化)インドの TLV がない場合は切断する(D) □ ID プライバシーを有効にする(D) 					
□ ホットワーク アクビス(未設で運動)する(N) □ サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D) □ ID プライバシーを有効にする(D)	7 支は市市 (本) ちょう	ヨメルと 9 つ(F) トラ / P=#ナラケカレナラ・	(50)		
」 リーハーに暗ちにハイリンドの「LV かないめ音は VMB/ 9る(D) ■ ID ブライバシーを有効にする(D)	/ 高速再接続を有 ■ > ∞トローク フル	주신 신제 포크로 친구도 보니 제 소니	(10)		
_DD /71/1/ソーを有効に9るW	2 高速再接続をす コネットワーク アク・ コー・ バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ビス1未護を短制する 化 パインドの エロイお	けいい ほん ノナ レカドビーナス	Z / DN	
	2 高速再接続をす コネットワーク アク・ コサーバー(に暗号)	セス1乗護を短制する 化バインドの TLV が トナサムロオスパン	ない場合は切断する	5(D)	
	2 高速再接続をす ネットワーク アク・ サーバー(2暗号+ ID プライバシーを	セス1株護を短制する (ヒバインドの TLV が を有効にする(I)	ない場合は切断する	5(D)	

2.2.4. セキュリティ設定と確認

	<<手順1>>>
□ ーカル エリア接続のプロパティ	「追加の設定」ボタンをクリックします。
ネットワーク 認証 共有	
このイーサネット アダプターに認証済みのネットワーク アクセスを提供するに は、このオプションを選択してください。	
✓ IEEE 802.1× 認証を有効にする(N)	
ネットワークの認証方法の選択(M):	
Microsoft: 保護された EAP (PEAP)	
☑ ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R)	
☑ 承認されていないネットワーク アクセスにフォールバックする(F)	
(育力の)語会会(口)	
¥	
詳細設定	<<手順2>>
802.1× の設定	開いた画面で以下の設定を行います。
☑ 認証モードを指定する(P)	
ユーザー認証	☑認証モードを指定する⇒ チェックを入れる 認証モード⇒「 ューザー認証 」を選択
▼このネットワークに対するシングルサインオンを有効にする(S)	☑このネットワークに対するシングルサインオンを有 効にする⇒ チェックを入れる
● ユーザー ログオンの直角に実行する(F) ● ユーザー ログオンの直後に実行する(F) 	
■ 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	最後に、「OK」ボタンをクリックします。
□ このネットワークでは、コンピューターとユーザーの認証に別の仮想	
LAN SIZURA 2010	

🤑 ローカル エリア接続のプロパティ
ネットワーク 認証 共有
このイーサネット アダプターに認証証済みのネットワーク アクセスを提供するに は、このオプションを選択してください。
✓ IEEE 802.1X 認証を有効にする(N)
ネットワークの認証方法の選択(M):
Microsoft: 保護された EAP (PEAP) 🔹 設定(S)
☑ ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R)
☑ 承認されていないネットワーク アクセスにフォールバックする(F)
追加の設定(D)
OK キャンセル

<u>2.2.5. 認証と接続</u>

Windows セキュリティ

ネットワーク認証

ユーザー資格情報を入力してください



۷

<<手順1>>>

<<手順3>>

「OKIボタンをクリックします。

認証のネットワーク設定が完了すると左図のようなメ ッセージがデスクトップ右下に表示されますので、こ のメッセージをクリックします。

※表示されない場合は LAN ケーブルを挿し直してく ださい。

認証画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入 カし、「OK」ボタンをクリックします。

ユーザ名⇒ <**CU_ID のユーザ名**> を入力 パスワード⇒ <**CU_ID のパスワード**> を入力

※注意 ¥はバックスラッシュとして表示されます。

*認証成功のメッセージは表示されません。

ブラウザを開いてインターネット接続ができる事を確認してください。

*認証に失敗すると左図のようなメッセージが表示されます。

LAN ケーブルを再度挿し直し、「2.2.5 認証と接続」 の<<手順1>>からやり直してください。

ユーザー名 パスワード		
	ОК	-+>セル
,	1	



<u>3. Windows10 で無線 LAN を利用する</u>

<u>3.1. 認証と接続</u>



<<手順1>>>

デスクトップ右下のタスクトレイにある「ネットワーク 設定」アイコンをクリックし、SSID(無線 AP 名)から 「ChukyoUniv_1x」を選択します。

<<手順2>>

「接続」ボタンをクリックします。

<<手順3>>

認証画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

ユーザ名⇒ <**CU_ID のユーザ名**> を入力 パスワード⇒ <**CU_ID のパスワード**> を入力

※注意 ¥はバックスラッシュとして表示されます。



<<手順4>>>

接続確認の警告文が表示されるので、「接続」をクリッ クします。

※「接続」を押した後、<<手順3>>>に戻ることがありますが、再度、ユーザー名とパスワードを入力してください。



認証が成功すると「ChukyoUniv_1x」が「接続済み」 となります。

※認証成功のメッセージは表示されません。

ブラウザを開いてインターネット接続ができる事を確認してください。

3.2. うまくいかない時は



<<手順1>>

デスクトップ右下のタスクトレイにある「ネットワーク 設定」アイコンをクリックし、「ネットワーク設定」を選 択します。





<<手順4>>>

設定削除後、「3.1 認証と接続」からやり直しをしてみ てください。

3.3. それでもうまくいかない時は

3.3.1. パソコンのネットワーク設定





<<手順4>>> 「ネットワークと共有センター」をクリックします。

 			<<手順5>>>
・・・・・ ◆ 様 ・ DY10-0-1/13-20 UT10-20 0-20 0-20 0-20 0-20 0-20 0-20 0-20	はネットワークと共有センター		「ネットワーク設定の変更」から「新しい接続またはネ
CYTUL-2.4 (74.8 4-4) CYTUL-240-09-29(第20 8-26) BE2/20-391-9-20(1) BE2/20-391-9-20(1) BE2/20-391-9-20(1) BE2/20-391-9-20(1) DE2/20-391-20(1) DE2/20-20(1) DE2/20		ロール パネル » ネットワークとインターネット » ネットワークと共有センター	ットワークのセットアップ」 を選択します。
アグワーの設定の表 現在がキリーの通転 ストリー・ロとのの皮 シャリー・ロシーの別のたり、「」」 シャリー・ロシーの別の見たしきやいういで ホッカースは、「「」」」」 アレールのりたいののかいて、「」」」 ホッカースのの人 アレールのりたいののかいて、「」」」 ホッカースのして、「」」」 アレールのしたいののかいて、「」」」 ホッカースのして、「」」」 アレールののりたいののかいて、「」」」 ホッカースのして、「」」」 アレールののののかいて、「」」」 ホッカースのして、「」」」 アレールのののののかいて、「」」」 ホッカースのして、「」」」 アレールのののののかいて、「」」」 ホッカースのして、「」」」 アレールのののののかいて、「」」」 ホッカースのして、「」」」 アレールのののののかいて、「」」」 ホッカースのして、「」」 アレールのののののかいて、「」」」 ホッカースのして、「」」 アレールのののののかいて、「」」」 ホッカースのして、「」」 アレールのののののかいて、「」」」 ホッカースのののかいたいて、「」」」 アレールの目的ののかいたいで、」」」 ホッカースのののかいたいで、」」」 アレールの目前ののいて、「」」」 ホッカースのので、「」」 アレールの目前のいて、「」」 ホッカースのののかたを行いたす。 ホッカースのを目していたいののたたを行いたす。 ホッカースのので、」 アレーンの目していたいて、」」 ホッカースのの アレーンの目的をたたいたまし、 ホッカースのの アレーンのしていたきのたいた。 ホッカースの アレーンのしていたきのしていたいののたたを行いたす。 ホッカースの アレーンのしていたきのしていたいのたまた。 ホッカースの アレーンのしていたきのしていたきのしていたいた。 ホッカースの アレーンのしていたきのしていたきのし	コントロール パネル ホーム	基本ネットワーク情報の表示と接続のセットアップ	
NHWHHERE UNC WE PHONE HERE UNC WE UNC	アダプターの設定の変更	アクティブなネットワークの表示 現在どのネットワークにも接	
Weith Light 2002 - 2002 - 2003 Weith 2 Light 2 - 2002 - 2003 Weith 2 - 2002 - 2004 Weith 2 -	共有の詳細設定の変更	ネットワーク設定の変更	
		新しい接続またはネットワークのセットアップ	
<complex-block>► Provember Provember</complex-block>		フロートハント、ダイヤルアップ、または VPN 接続をセット〕 ットアップします。	
		問題のトラブルシューティング ネットワークの問題を診断して修復します。または、トラブ川	
 ◆ # ##################################		~	
##オクコクを選択します 「ウイヤレスネットワークに手動で後後載します」を選択 後に次へ」をクリックします。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	🔶 👻 接続またはネットワークのセ	ットアップ	
後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 後「次へ」をクリックします。 そ 10000000000000000000000000000000000	接続オプションを選択し	ます	「リイヤレスネットリークに手動で接続しまり」を選択
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			後 「次へ」 をクリックします。
	インターネットに接続し ブロードパンドまたはダ	」ます イヤルアップによるインターネットへの接続を設定します。	
	→~ 新しいネットワークのき	2005 700 1	
Fruck 2019 - 2/15 単いではなします Fixed 2019 - 2/15 単いではなし、2/12 / 4/14 世代に、 Fixed 2019 - 2/15 単いではない、2/12 / 4/14 世代に、 Fixed 2019 - 2/15 単いではない、2/12 / 4/14 世代に、 Fixed 2019 - 2/15 世代に、 Fix	→ 新しいルーターまたは)	アクセス ポイントをセットアップします。	
 ▲ Water 2006 生まれてかったれたいのないひかんのないのないひかんのないひかいかいいいいいいかいいいかいいかいいかいいかいいかいいかいいかいいかいいか	「「「ワイヤレス ネットワーク	に手動で接続します	
 ■WLIEXQL.37 RURA-097111/279731£11 VPN 接股をセットアップします。 X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N) 1+v2th X/(N)	非公開のネットワーク	に接続するか、または新しいワイヤレスフロファイルを作成します。	
	職場に接続します 職場へのダイヤルアッ	プまたは VPN 接続をセットアップします。	
次へN) キャンセル ★ ★ ★ ● 方力なるクットワークの情報を入力します ペ<手順7>>> 協力するワイヤレス ネットワークの情報を入力します 開いた画面で以下の設定を行います。 キットワーク名(年): 「hukyoUniv_1x: セキュリティの種類⇒「WPA2・エンタープライズ」 セキュリティの種類⇒「WPA2・エンタープライズ」 暗号化の種類⇒「AES」を選択 暗号化の種類⇒「AES」を選択			
★ ♪ ワイヤレスネットワークの情報を入力します ★ ♪ ワイヤレスネットワークの情報を入力します ★ パトワーク名(E): ChukyoUniv_1x ★ かトワーク名(E): ChukyoUniv_1x ★ ★ 13リブィの種類(S): WPA2-12/9-プライズ (1) ★ ● キュリティの種類⇒「WPA2-エンタープライズ」」を選択 ★ 日 13リブィキ-(C): (2) この接続自動的に開始します()			
★ ♪ ワイヤレス ネットワークに手動で接続します 追加するワイヤレス ネットワークの情報を入力します ネットワーク名(E): ChukyoUniv_1x セキュリティの種類⇒「WPA2-エンタープライ ズ」を選択 ビキュリティ の種類⇒「WPA2-エンタープライ ズ」を選択 暗号化の種類(R): AES 」の接続を自動的に開始します()		次へ(N) キャンセル	
 ◆ ♪ ſŕŀレス ネットワ-クに手動で接続しまず 追加するワイヤレス ネットワ-クの情報を入力します ☆ットワ-ク名(€): ChukyoUniv_1x セキュリティの種類(S): WPA2-Iン/9-プライズ 協号化の種類(R): ▲ES セヤュリティ(C): ○ x字を非表示にする(H) 協号化の種類⇒「AES」を選択 			
		¥	
追加するワイヤレス ネットワークの情報を入力します ネットワーク名(使): セキュリティの種類(S): セキュリティの種類⇒「WPA2-エンタープライ ズ」を選択 皆号化の種類(R): セキュリティー(C): ごの接続を自動的に開始します(T) 日日の種類⇒「AES」を選択	← 🐓 ワイヤレス ネットワークに手り	めで接続します	<<手順7>>>
追加するワイヤレスネットワークの情報を入力します ネットワーク名(E): ChukyoUniv_1x ネットワーク名⇒「ChukyoUniv_1x」を入力 セキュリティの種類(S): WPA2-エンタープライズ レーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			開いた画面で以下の設定を行います。
ネットワーク名⇒「ChukyoUniv_1x」 ネットワーク名⇒「ChukyoUniv_1x」 を入力 セキュリティの種類(S): WPA2-Iンタープライズ 暗号化の種類(R): AES セキュリティ + -(C): □文字を非表示にする(H) 図この接続を自動的に開始します(T) 暗号化の種類⇒「AES」を選択	追加するワイヤレス ネッ	トワークの情報を入力します	
セキュリティの種類(S): WPA2-エンタープライズ セキュリティの種類⇒「WPA2-エンタープライ	ネットワーク名(E):	ChukyoUniv_1x	ネットワーク名⇒「ChukyoUniv_1x」 を入力
^{前号化の種類(R):} AES ズ」を選択 セキュリティ +-(C): □ 文字を非表示にする(H) ☑ この接続を自動的に開始します(T) 暗号化の種類⇒「AES」を選択	セキュリティの種類(S):	WPA2-エンタープライズ >	セキュリティの種類⇒ <mark>「WPA2-エンタープライ</mark>
セキュリティ キ-(C): □ 文字を非表示にする(H) □ Cの接続を自動的に開始します(T) □ 文字を非表示にする(H)	暗号化の種類(R):	AES	ズ」を選択
□□□□「「「」」「」「」」「」「」」「」「」」「「」」「」「」」「「」」「」「」」「」「	セキュリティ キー(C):	文字を非表示にする(H)	暗号化の麺類⇒「♪₽♀」を選択
	☑この接続を自動的に開	始します(T)	
☑ ネットワークがプロードキャストを行っていない場合でも接続する(O)	☆ ネットワークがプロードキャ	マストを行っていない場合でも接続する(O)	
警告:選択すると、このコンピューターのプライバシーが危険にさらされる可能性があります。 図ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する⇒ チェックを入れる	警告: 選択すると、このコンピュ	ーターのプライバシーが危険にさらされる可能性があります。	☑ネットワークがブロードキャストを行っていない場 合 でも接続する⇒ <mark>チェックを入れる</mark>
			最後に 「 次へ 」をクロック」 ます
		次へ(N) キャンセル	最後に、 「次へ」 をクリックします。



<<手順1>>> 「接続の設定を変更します」をクリックします。

<<手順2>>

ChukyoUniv_1x ワイヤレス	ネットワークのプロバティ	>
接続 セキュリティ		
名前:	ChukyoUniv_1x	
SSID:	ChukyoUniv_1x	
ネットワークの種類:	アクセス ポイント	
ネットワークの利用範囲:	すべてのユーザー	
─このネットワークが接触	売範囲内に入ると自動的に接続する	
□このネットワークに接続	売した状態で別のワイヤレス ネットワークを探す	
☑ ネットワークが名前 (!	SID)をブロードキャストしていない場合でも接続する	(0)

× 開いた画面で以下の設定を行います。
 ✓ネットワークが名前(SSID)をブロードキャストしていない場合でも接続する⇒ チェックを入れる

最後に、「セキュリティ」タブをクリックします。

<<手順3>>

開いた画面で以下の設定を行います。

ネットワーク認証方法の選択⇒

「Microsoft 保護 された EAP(PEAP)」を選択

最後に、「設定」ボタンをクリックします。

۷ <<手順4>>> 保護された EAP のプロパティ × 開いた画面で以下の設定を行います。 接続のための認証方法: □証明書を検証してサーバーの ID を検証する⇒ □ 証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V) チェックを外す 〕次のサーバーに接続する (例: srv1、srv2、.*¥.srv3¥.com)(O): 信頼されたルート証明機関(R): AddTrust External CA Root Baltimore CyberTrust Root Class 3 Public Primary Certification Authority DigiCert High Assurance EV Root CA Equifax Secure Certificate Authority GeoTrust Global CA GlobalSign Root CA GTE CuberTruct Global Root 認証方式を選択する⇒「セキュリティで保護され 接続前の通知(T): たパス ワード(EAP-MSCHAP v2)」を選択 サーバーの ID を検証できない場合にユーザーに通知します 最後に、「構成」ボタンをクリックします。 認証方法を選択する(S): セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) 構成(C)... ۷ <<手順5>> Х EAP MSCHAPv2 Properties 開いた画面で以下の設定を行います。 □Automatically use my Windows logon name When connecting: and password (and domain if any).⇒ *f***±y/** を外す Automatically use my Windows logon name and password (and domain if any). 最後に、「OK」ボタンをクリックします。 ΟK Cancel ۷ <<手順6>>> 保護された EAP のプロパティ × 接続のための認証方法: 「OK」ボタンをクリックします。 □ 証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V) □ 次のサーバーに接続する (例: srv1、srv2、.*¥.srv3¥.com)(O): AddToxet External CA Root Baltimore CyberTrist Root Class 3 Public Primary Certification AL DigiCert Global Root CA DigiCert High Assurance EV Root CA GeoTract Global Ca GeoTract Global Ca CTE CuberTruct Global Boot 接続前の通知(T): サーバーの ID を検証できない場合にユーザーに通知します 認証方法を選択する(S): セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) > 構成(C)... ☑ 高速再接続を有効にする(F)
□ サーバーに暗号化パインドの TLV がない場合は切断する(D) ID プライバシーを有効にする(I) OK キャンセル

 ChukyoUniv_1x ワイヤレス ネットワークのプロパティ
 ×

 接続
 セキュリティ

 セキュリティの種類(E):
 WPA2 - エンタープライズ 、

 暗号化の種類(N):
 AES 、

 ネットワークの認証方法の選択(O):
 Microsoft: 保護された EAP (PEAP) 、

 Microsoft: 保護された Cap 接続用の資格情報を使用する(R)



OK キャンヤル

<<手順7>>>

「詳細設定」ボタンをクリックします。

<<**手順8>>** 開いた画面で以下の設定を行います。 ☑認証モードを指定する⇒ チェックを入れ

る

認証モード⇒ 「ユーザー認証」 を選択 ☑このネットワークに対するシングルサインオンを 有 効にする⇒ チェックを入れる

最後に、「OK」ボタンをクリックします。

<<**手順9>>** 「OK」ボタンをクリックします。

「3.1 認証と接続」から再度接続をお試しください。

4. iOS 端末を用いて、無線 LAN を利用する

iOS端末はサポート対象外となりますので、設定および利用は全て自己責任で行ってください。

4.1. ネットワーク設定

••••o au 3	G	10:59	1.00	•
く設定	·····	Wi-Fi		
Wi-I	Fi			\bigcirc
2~10	一方を澄辺			
Chul	- 9 老姐扒	1		
Cilu	KV,00111V		•	U
edu	roam			
拉结去工	女 言刀		6	
技祝で	生認	*	41-12-12-12-12	2
接続した 接続され ークに接	ここのめる ます。接続 続できない	イットワー したことの 場合は、3	-フに目動日)あるネット =動でネット	5 7
ークを選	択する必要	があります	T _o	
		<u> </u>		
●●○○○ au	•	11:46		•
uu	ネット	ワーク情報	の入力	
キャン	セル	その他		接続
名前	Chukyo	Univ_	1x	
セキコ	リティ		7	まし >
				_
\rightarrow	@#/&_	ABC	DEF	€
5	GHI	JKL	MNO	空白
☆123	PQRS	тиv	wxyz	14.14
⊕ ⊉	a/A	'"()	.,?!	接続
		٧		

<<手順1>>

「設定」アイコンをタップした後、「Wi-Fi」をタップします。

[Wi-Fi]横のスイッチをスライドして、Wi-Fi を有効にします。

〔ネットワークを選択〕から「ChukyoUniv_1x」をタップします。

<<手順2>>

開いた画面で以下の設定を行います。

[セキュリティ]⇒「WPA2 エンタープライズ」を選択

••○○○ au 🗢	12:03	-+
:	ネットワーク情報の入力	
キャンセル	その他	接続
名前	ChukyoUniv_1x]
セキュリテ	・イ WPA2エンタ・	-プ >
ユーザ名	******	
パスワート	÷ ••••••	
QWE	RTYU	ΟΡ
ASI	FGHJ	κL
• Z 2	K C V B N	M 🗠
.?123	space	return

入力する欄が追加されるので、以下の設定を行いま す。

ユーザ名⇒ <CU_ID のユーザ名> を入力 パスワード⇒ <CU_ID のパスワード> を入力 ※注意 ¥はバックスラッシュとして表示されます

最後に、「return」をタップすると、接続されます。

5. Android 端末を用いて、 無線 LAN を利用する

Android 端末はサポート対象外となりますので、設定および利用は全て自己責任で行ってください。

5.1. ネットワーク設定

Wi-Fi設定 Wi-Fi ネットワークの通知 ホープンネットワークが利用可能な時 に通知する Wi-Fiネットワーク ChukyoUniv_1x eduroam Wi-Fiネットワークを追加 Wi-Fi シ Wi-Fi Wi-Fi Wi-Fi Wi-Fi Wi-Fi Wi-Fi
Wi-Fi マ ネットワークの通知 マ パーブンネットワークが利用可能な時 マ Wi-Fiネットワーク マ ChukyoUniv_1x マ eduroam マ Wi-Fiネットワークを追加 マ Wi-Fi マ ペットワークの通知 マ ホットワークの通知 マ ホットワークSID ChukyoUniv_1x
ネットワークの通知 オーブンネットワークが利用可能な時 Wi-Fiネットワーク ChukyoUniv_1x eduroam Wi-Fiネットワークを追加 Wi-Fiネットワークを追加 シ 営 加 回 17:51 Wi-Fi設定 Wi-Fi シ 営 加 回 17:51 ジ ジ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ シ
Wi-Fiネットワーク ChukyoUniv_1x eduroam ŵ Wi-Fiネットワークを追加 Wi-Fiネットワークを追加 Wi-Fi Wi-Fi Wi-Fi Wi-Fi マ ネットワークの通知
ChukyoUniv_1x eduroam Wi-Fiネットワークを追加 Wi-Fiネットワークを追加 Wi-Fi酸定 Wi-Fi Wi-Fi Wi-Fi Wi-Fiネットワークを追加 ネットワークの通知 ネットワークの通知 ネットワークの通知 ChukyoUniv_1x
eduroam Wi-Fiネットワークを追加 Vi-Fi設定 Wi-Fi Wi-Fi マ ネットワークの通知 ネットワークの通知 マ ネットワークの通知 マ トワークを追加 レ マ
Wi-Fiネットワークを追加 Wi-Fi設定 Wi-Fi Wi-Fi マ ネットワークの通知 ネットワークの通知 ネットワークの通知 ペ ペ ペ キットワークを追加 い ペ マ ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
▼ Wi-Fi設定 Wi-Fi スットワークの通知 Wi-Fiネットワークを追加 Wi-Fiネットワークを追加 C AvyトワークSSID ChukyoUniv_1x
 ♥ ♥
 ◇ ● ▲ ● 17:51 Wi-Fi設定 Wi-Fi ネットワークの通知 Wi-Fiネットワークを追加 ペットワークSSID ChukyoUniv_1x
 ◇ ● ▲ ■ 17:51 Wi-Fi設定 Wi-Fi ネットワークの通知 Wi-Fiネットワークを追加 Wi-Fiネットワークを追加 ChukyoUniv_1x
Wi-Fi ネットワークの通知 Wi-Fiネットワークを追加 Wi ChukyoUniv_1x
ネットワークの通知 Wi-Fiネットワークを追加 Wi ChukyoUniv_1x
オ Wi-Fiネットワークを追加 Wi- ChukyoUniv_1x
ネットワークSSID ChukyoUniv_1x
ChukyoUniv_1x
V セキュリティ
なし
保存 ++>>±%

<<手順1>>>

「設定」アイコンをタップした後、[Wi-Fi]をタップします。

開いた画面で以下の設定を行います。 [Wi-Fi ☑]⇒ チェックを入れる

最後に「ChukyoUniv_1x」をタップします。

<<手順2>>

開いた画面で以下の設定を行います。

[セキュリティ]⇒ 「802.1X EAP」を選択

認証ネットワーク利用マニュアル 『IEEE802.1X 認証方式』編

入力する欄が追加されるので、以下の設定を行いま す。

EAP 方式⇒**「PEAP」**を選択

フェーズ 2 認証⇒「MSCHAPV2」を選択

画面を上にスワイプして、更に以下の設定を行いま す。

ユーザ名⇒ **<CU_ID のユーザ名>** を入力

パスワード⇒ **<CU_ID のパスワード>** を入力

最後に「保存」ボタンをタップすると接続されます。



🖄 📑 🔺 🔲 17:52

🚯 Wi-Fiネットワークを追加

Wi-Fi設定

V

<u>6. ヘルプサポート・お問い合せ</u>先

ご利用上の不明な点、問題点がございましたら情報センターヘルプデスクにお問合せください。

線り返しになりますが、Windows OS以外で稼働する端末はサポート対象外となりますので、お問い合わせ頂いて も回答できませんので、ご了承ください。

受付窓口

【名古屋キャンパス】0号館5階 情報センター受付窓口 【豊田キャンパス】17号館3階 情報センター受付窓口

専用電話

【名古屋キャンパス】 052-835-7212 (内線:3628) 【豊田キャンパス】 0565-46-6901 (内線:6811)

お問い合せの詳細

下記『中京大学ホームページ』ー『情報センターサービス』ー『ヘルプデスク』をご参照ください。

http://www.chukyo-u.ac.jp/student-staff/it/e4.html